



鳥 観 本 第 182 号
令 和 2 年 2 月 2 8 日

鳥取県知事 平 井 伸 治 様

一般財団法人鳥取県観光事業団
理事長 衣 笠 克 則



令和 2 年度鳥取県立鳥取砂丘こどもの国の委託業務に関する事業計画書について

このことについて、鳥取県立鳥取砂丘こどもの国の管理運営に関する協定書第 20 条の規定に基づき、別紙のとおり提出します。

1 こどもの国の委託業務に関する事業計画書

こどもの国の委託業務に関する事業計画書 目次

1 管理運営の基本的な考え方	
(1) 管理運営の方針	1
(2) 他の施設管理の実績	1
2 管理の基準・サービスの提供内容	
(1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組	2
・サービス向上策	2
・利用促進策	4
ア 軽食コーナー運営	6
イ 売店運営	7
(2) イベント等業務に関する考え方及び実施方法	8
ア 砂の工房及び木工工房の運営	8
(ア) 木工工房で行う主な活動・メニュー	8
(イ) 砂の工房で行う主な活動・メニュー	8
(3) キャンプ場の運営	9
(4) 新規施設及び設備設置	10
① 新規施設	10
② 自動販売機の設置	11
(5) 鳥取砂丘こどもの国で実施するイベント	12
・イベントの概要	12
・イベント計画	13
・イベントの年間スケジュール	17
(6) 自主事業	18
(7) 施設設備の維持管理業務及び安全確保	19
(8) 外部委託の考え方	32
(9) 開園時間の考え方と設定内容	32
(10) 休園日の考え方と設定内容	33
(11) 利用料金の考え方と設定内容	33
(12) 利用料金の減免	35
(13) 事故・事件の防止措置と緊急時の対応等	36
ア 火災・盗難・災害などの事故・事件の防止（防災）対策	36
イ 緊急時の体制・対応	36
① 園内事故・火災予防活動	37
② 火災・災害、利用者事故の対応	38
③ 夜間・休園日の対応	38
ウ 利用者の苦情等のトラブルの未然防止と対応方法	39
(14) 個人情報の保護への対応	39

(15) 情報の公開への対応	39
(16) 利用者等の要望の把握及び対応方針	39
3 組織及び職員の配置等	
(1) 管理運営の組織	40
(2) 職員の職種等	41
(3) 日常の職員配置	42
(4) 人材育成	42
(5) 関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況及び対応状況	43
(6) 委託、工事請負の発注予定	43
(7) 法人等の社会的責任遂行状況	44
4 その他の計画等	45
こどもの国の委託業務に関する収支計画書	46
令和2年度鳥取県立鳥取砂丘こどもの国の委託業務に関する収支計画書	47

(様式2)

こどもの国の委託業務に関する事業計画書

1 管理運営の基本的な考え方

(1) 管理運営の方針

① 住民の公平な利用の確保

個人、団体を問わず、気軽に利用でき、児童の健全育成という理念の実現を目指した施設にするとともに、利用者や地域の多様なニーズに対応し、公平・公正なサービスを提供します。

② 安心して遊び学べる環境づくり

ア 安全で、快適に遊び学べる場所を提供します。

イ 環境衛生など法令を順守し適正に取り組むとともに、園内巡視、遊具点検を徹底し、事故の未然防止、施設の保全に努めます。

ウ 危機管理に対する職員の意識を高め、迅速な対応に努めます。

エ 鳥取県と連携して、子育て環境の充実に取り組みます。

オ TEASⅡ種の環境管理マニュアルに基づき、環境に配慮した運営を行います。

カ 障がいのある方も利用しやすいよう十分な配慮をします。

③ 利用者へのサービスの充実

ア 児童の健全育成に資する魅力あるイベントを年間を通して実施します。

イ 各種事業（工房・遊園等）を充実させ、より良いサービスを行います。

ウ こどもの国ニュース、ホームページ、SNS、新聞、情報誌等、情報発信を積極的に展開します。

エ 利用者の要望、意見等に的確に対応してより良いサービスにつなげます。

オ 児童厚生施設である園をより良く管理保持し、ふさわしい活動を充実させるための人材育成を行います。

④ 関係団体との連携

ア 小学校・保育所等と連携し、行事の場としての充実に図ります。

イ 地域、各種団体及び周辺施設と連携し、地域の活性化や観光振興に努めます。

ウ 地域団体、大学、ボランティア等外部の優れた幅広い人材を活用します。

⑤ 収入の確保と経費の節減

ア 積極的な事業展開を行い利用者を確保するとともに、適正な参加料を設定し収入確保に努めます。

イ 外部委託や観光事業団全体での業務の共有化により、経費の削減、合理化に努め業務経営の健全化を図ります。

(3) 他の施設管理の実績

施設名	管理期間	所在地
氷ノ山自然ふれあい館「響の森」	平成11年7月～	八頭郡若桜町つくよね
中国庭園燕趙園	平成7年7月～	東伯郡湯梨浜町引地565-1
東郷湖羽合臨海公園	昭和54年10月～	東伯郡湯梨浜町藤津650
SANKO 夢みなとタワー	平成10年5月～	境港市竹内団地255-3
とっとり花回廊	平成11年4月～	西伯郡南部町鶴田110

鳥取二十世紀梨記念館「なしっこ館」	平成21年4月～	倉吉市駄経寺町198-4
とっとり賀露かっこ館	平成31年4月～	鳥取市賀露町西3丁目27-2

2 管理の基準・サービスの提供内容

(1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

サービス向上策

①親しみやすく楽しい雰囲気づくり

- ・職員は常に笑顔とおもてなしの心を持ってお客様に接します。
- ・お客様とのふれあいを大切にし、各所で子どもたちへの明るい声かけにあふれた園内とします。

②利用者のニーズに応じた運営

- ・利用者アンケートや友の会会員からの聞き取り等により、利用者の要望・意見等を把握し、よりよい施設運営につなげます。

③各事業部門の充実

イベント

- ア 「お父さんと〇〇しよう」シリーズなどの女性のストレスオフイベントを行うと共に、男性の育児参加を促すなど、育児支援イベントの充実を図ります。
- イ ネイチャーゲームなど、園内自然を活かした自然体験イベントの充実を図ります。
- ウ 託児スタッフの配置・内容の工夫などにより、乳幼児対象のイベントや子育て応援事業の充実を図ります。

工房

- ア ものづくりの喜びを感じられるような工房運営とします。
- イ 県産材の利用を積極的に進め、利用者に県産材の素晴らしさを伝えます。
- ウ 大人も楽しめるメニューを活かして、平日にもものづくり教室を開催します。
- エ 地域のイベント等で出前工房を開催し、こどもの国のPRに努めます。

遊園及び野外活動の場

- ア キャンプ場利用の学校等に、ネイチャーゲームや高学年向けのオリエンテーリング等のキャンプ指導を行い、質のよいキャンプを体験していただくと共に、樹林地の活用を行います。

売店

- ア 利用者ニーズの高い商品、鳥取砂丘関連商品など地元土産物、職員の技術を活かしたオリジナル土産品などを販売します。
- イ 県内福祉作業所の製品など、福祉関係団体に配慮した商品を販売します。
- ウ 事業団施設のキャラクターグッズを販売します。

飲食サービス

既存の軽食コーナーを土日祝日、小中学校の夏休み期間等のほか、入園者サービスの観点から

平日も一定期間開設します。再委託先業者と連携を密にし、利用者ニーズに配慮した、よりよい運営に努めます。また、ゴールデンウィークやお盆期間などの繁忙期は屋台村を開設し、軽食コーナーのキャパシティ不足を補います。

④園内環境整備

- ・小学校高学年に向けたアスレチック遊具の整備など、利用者のニーズに応えた新たな魅力付けの為の設備投資を行います。またバードケージ跡地の屋根付き広場の整備や新たなバッテリーカーコースなどを考えています。
- ・そうぞう館の水場、管理棟入口の雨対策など使い勝手の悪い箇所、老朽化した箇所の改良を行います。
- ・とっとり花回廊のノウハウによりイベント広場上方の芝生広場を花の丘に改良し、四季の美しさを演出します。

⑤遊び用具等の貸出

- ・わんぱく広場・砂場等に用具入れを設置し、ボール遊びや斜面すべり、砂遊びなどの遊びに利用しやすくする外、期間限定でランニングバイク等の貸出を行い、園内の芝生地を活用と新しい遊びの提案を行います。(砂遊び道具、ボール、ミニサッカーゴールなどを常置します)
- ・水着のレンタルを行い、準備のないお客様でも水の遊び場が利用できるようにします。
- ・システムブロックなど乳幼児が遊べる小型遊具を順次補充します。
- ・そうぞう館の図書コーナーに、内容を選びすぐった絵本等を順次導入します。

⑦料金の割引(減免)等

- ・現行の減免措置を継続します。

⑧職員の誇れるスキルの活用

- ・職員の経験・実績等をふまえたスキルを活かした取り組みを行うとともに、研修等により常に職員の資質の向上に努めます。

主 な ス キ ル		活 用 内 容
施設管理及び事業実施のノウハウ		<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の安全管理 ・利用者サービスの向上
遊具の安全点検及び安全指導力		<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の安全管理 ・利用者に対する事故防止のための指導
工房(木工・砂)の技術力及び指導力		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを踏まえた工房メニューの開発 ・利用者に対する懇切、丁寧な技術指導 ・工作キット、工作パーツの製作
外部協力団体やボランティア及び外部指導者との迅速な連携能力		<ul style="list-style-type: none"> ・蓄積された人脈の迅速な活用 ・イベントの質の向上、魅力化
職員の資格	<ul style="list-style-type: none"> 児童の遊びを指導する者 幼稚園教諭2級 中学校・高校教諭 キャンプインストラクター 自然観察指導員 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの指導 ・イベントの充実 ・キャンプの指導

学芸員 英語検定準1級	・動植物展示会等学習的機能事業 ・外国の人への対応
防火管理責任者 危険物取扱責任者 造園施工管理技士1級 公園管理運営士	・施設管理
救命講習受講 赤十字ベーシックライフサポーター 赤十字ファーストエイドプロバイダー	・救命救急

⑧職員の技能向上

- ・職員の必須資格等を設定して、常に一定レベルのサービスを保ちます。
ネイチャーゲームリーダー、キャンプインストラクター、救急員、遊具の日常点検講習参加。

利用促進策

①広報活動

- ・県内及び隣接県の小学校・幼稚園・保育所、主要な観光施設等へ職員が直接訪問（約700箇所）し情報紙「こどもの国ニュース」を年5回配布しPRします。
 - ・乳幼児の保護者を対象に保健センター・子育て支援センター等に情報提供を行います。
 - ・県内外の新聞・TV・情報誌等メディアを活用した広報活動を積極的に展開します。
 - ・ブログ、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどによる情報発信を積極的に展開する外、**ツイッター、フェイスブックを活用したプレゼント企画などを行い集客を図ります。**
- ※ホームページに関してはSSL化を行います。

〔広報計画〕

エリア		広報手段	内容	
県内全域		日本海新聞 (紙面及び折込広告)	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報	
		山陰中央新報 (紙面及び折込広告)	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報	
		日本海TV・山陰放送・山陰中央テレビ(CMスポット)	ゴールデンウィーク・夏・春休みイベント情報	
		チラシの作成・配布	ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報	
		こどもの国ニュースの作成・配布	園内情報、ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報(年5回発行)	
		職員の営業活動	施設利用案内、ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報	
県外	近畿	兵庫県全域	神戸新聞(紙面広告)	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報
		兵庫県北部	チラシの作成・配布	ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報
	こどもの国ニュースの作成・配布		園内情報、ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報(年5回発行)	
	職員の営業活動		施設利用案内、ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報	
		タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報	

県 外		大阪府全域	タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報
		京都府全域	タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報
	中国	岡山県全域	山陽新聞（紙面又は折込広告）	ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報
			タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報
	岡山県北部	チラシの作成・配布	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報	
		こどもの国ニュースの作成・配布	園内情報、ゴールデンウィーク・夏・秋・冬・春休みイベント情報（年4回発行）	
		職員の営業活動	施設利用案内、ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報	
	島根県全域	山陰中央新報（紙面及び折込広告）	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報	
		日本海TV・山陰放送・山陰中央テレビ（CMスポット）	ゴールデンウィーク・夏・春休みイベント情報	
	広島県全域	タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報	
		中国新聞（紙面又は折込広告）	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報、施設案内	
	山口県全域	地元新聞（紙面又は折込広告）	ールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報、施設案内	
	四国全県	四国各県の購読数の多い新聞による紙面広告	ゴールデンウィーク・夏・秋・春休みイベント情報、施設案内	
	九州全域	タウン情報誌による広告	施設案内、イベント情報	
砂丘観光客に対する情報提供	サンドパルとっとり（スクリーン・情報端末）	施設案内、イベント情報		
	砂丘観光施設	施設案内、イベント情報		
全 国	こどもの国ホームページ	施設案内、イベント情報		
	「るるぶ」等情報紙による広告	施設案内、イベント情報		
	フェイスブックによる広報	施設案内、イベント情報		
	携帯サイトによる広報	施設案内、イベント情報		
	カーナビによる広報	施設案内		
	全国こどもの国連絡協議会	施設案内、イベント情報		
県内宿泊施設	職員の営業活動	施設利用案内、イベント情報		
近隣宿泊施設	職員の営業活動	施設利用案内、イベント情報		

②小学校・幼稚園・保育所との連携

- ・学校等へのPRにより、学校・園行事としての利用（遠足、宿泊キャンプ、創作体験等）を促進します。
- ・小学校の理科や工作などの学習内容に沿ったイベントを開催するなど、学校教育との連携を図ります。

③地域・周辺施設との連携

- ・数年内に予定されている新たなビジターセンター設置、リゾートホテル開業などの周辺環境の変化への対応を進めていくとともに、関係機関と協力して鳥取砂丘の環境保護及び、鳥取砂丘とそ

の周辺地域の活性化に寄与します。

- ・「MARUCOLLA」など地域と連携したイベントを開催します。
- ・周辺施設と協力したイベントや割引特典を設けます(砂の美術館共催のクイズラリー、わらべ館友の会との相互割引、周辺温泉などとの相互割引など)。特に鳥取砂丘ビジターセンターとは緊密に連携を取り、砂丘観光客の誘客を図ります。
- ・地元企業、団体等と連携した共催イベントの開催に取り組みます。
- ・子育て支援団体、地域の各種団体等と連携するとともに、外部指導者・ボランティア等優れた人材を幅広く活用し、よりよいプログラムの提供につなげます。
- ・地域で活動する個人・団体などの発表の場、活動の場を提供します。
- ・鳥取砂丘周辺周遊コースの一角として、こどもの国及び周辺観光についての情報提供を行います。
- ・児童デイサービスなど地域の障がい者福祉の事業所へ積極的に利用を働きかけます。

④友の会の継続・充実

- ・友の会会員に対して「こどもの国ニュース」や「友の会だより」で積極的に情報提供するとともに、引き続き新たな会員登録の拡大に努めます。
- ・利用特典付きポイントカード、工房利用特典等により利用者の増加を図ります。
- ・他施設との会員相互割引を拡充します。(わらべ館、観光事業団管理施設など)

⑤利用者層の拡大

- ・平日を利用した「大人向け教室」(高齢者向け、女性向けなど)を開催します。
- ・高学年向けイベントの充実を図ります。
- ・子どもたちが、親だけでなくおじいさんおばあさんともふれあえる三世代交流の場を設けます。

⑥観光事業団のスケールメリットを活かした取り組み

- (1) 長年県立施設を管理運営してきた実績やノウハウを観光事業団の各施設で共有します。
- (2) イベントや広報等、事業の共同実施による効率的な集客対策を行います。
- (3) 複数施設の管理に基づく労務・財務(会計)業務の一元化により、最小限の人員での管理が可能です。

<具体的な共通事業>

- ・着ぐるみなどの保有資産の相互利用や各施設の友の会会員への情報やサービスの提供
- ・各施設のイベント情報などの相互提供
- ・各施設の特長を活かした連携イベントの実施
- ・共通割引券の発行やポスター等の作成など一体的な広報活動
- ・旅行会社等観光関連団体などへの情報提供による営業のフォロー

ア 軽食コーナー運営

軽食コーナーの運営については、既存の軽食コーナー施設を利用し、土日祝日、小中学校の夏休み期間等に開設します。また入園者サービスの観点から、平日も一定期間開設することとします。なお、業務の性質上外部に再委託することとし、利用者の意見・要望等を再委託業者へ伝えるなど連携をとりながら、よりよい軽食コーナー運営に努めます。

(ア) 軽食コーナー開設日数及び主な開設期間

開設日数	301日/年
------	--------

主 な 開設期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールデンウィーク期間 ・夏休み、春休み、冬休み期間 ・土日・祝祭日（4月～3月） ・4月～12月の平日（月～金）
-------------	---

(イ) 運営方法

直営 再委託

(ウ) メニュー等（主なもの）

メニュー 及び料金	○カレーライス	500円	○ホットコーヒー	300円
	○お子様カレー	300円	○アイスコーヒー	330円
	○きつねうどん	450円	○コーヒーフロート	450円
	○カレーうどん	550円	○ソフトクリーム	300円
	○ラーメン	500円	○かき氷	300円
	○カレーラーメン	550円	○ジュース	160円
	○ミートスパゲティ	550円		

イ 売店運営

- ・既存の売店コーナーを活用して利用者ニーズの高い商品、土産物等を販売します。また工房にも売店機能を持たせます。
- ・工房職員の技術を活かしたキット商品（オリジナル商品、記念品）を販売します。

〔売店販売品目〕（主なもの）

販売品目		金額	販売品目		金額
記念グッズ	福ニャン	500円	食べ物	ビスケット	165円
	光るキーホルダー	500円		おにぎりせんべい	65円
	つや玉くん	120円		果汁グミ	65円
	モ愛ストラップ	420円		たべっ子どうぶつ	35円
	妖怪フィギア	810円		乳ポーロ	35円
	モアタイトル	432円		ビスコ	45円
	モアイせんべい	330円		ポテトチップス	65円
	トリピーマグネット	510円		塩レモンキャンディ	200円
	トリピーミラー	410円		タオル	150円
	鳥取砂丘の生き物	1,944円		パンツ	150円
玩具	ベタッとキャッチ	120円	雑貨	ビニール傘	300円
	キャッチボール	80円		ぼうし	150円
	タマゴブロック	160円		レインコート	150円
	ぶかぶかユニコーン	100円		おむつ	150円
	グライダー	50円		おしりふき	150円
	フライングUFO	80円		UVベビーミルク	800円
	しゃぼん玉	160円		日焼け止め	700円
福祉	スライム	120円	単三電池	350円	
			水遊びパンツ	200円	

(2) イベント等業務に関する考え方及び実施方法

ア 砂の工房及び木工工房の運営

(ア) 木工工房で行う主な活動・メニュー

○ 主な活動

- ・ 工作体験の場所として、経験豊かな技術力の高い職員を配置し、子どもたちへの創作指導や技術指導を行ないます。工房メニューの開発・キット・パーツ製作も職員自ら随時行います。
- ・ 民間工房や外部指導者との連携による指導も行います。
- ・ 県産材を利用し、工房利用者に県産材の素晴らしさを伝えます。
- ・ **キット作成の過程で出る廃材を利用したリサイクル工作を行います。**

○ 木工工房メニュー（主なもの）

事業団開発メニュー			事業団開発メニュー		
品 名		金額	品 名		金額
木 工 工 作	手まわしコマ	400円	ガ ラ ス 細 工	マグカップ	600円
	ウエルカムボード	450円～		タンブラー	600円
	組木工作	650円～		ペーパーウエイト	800円
	カスタネット	450円		ハート・スター小物入れ	900円
	しおりづくり	100円		ジョッキ	700円
	キーラック	550円		丸・スター小皿	500円
	木のおうちの貯金箱	1,200円			
	のりものシリーズ	800円	品 名	金 額	
	動物カー	450円	竹とんぼづくり	材料実費	
	恐竜カー	500円	革細工（ブレスレット等）	"	
	スーパーゴム鉄砲	600円	竹笛づくり	"	
	イニシャルキーホルダー	250円	梨の木の鉛筆立てづくり	"	
	おえかきマグネット	200円	ジグソーパズルづくり	"	
	モビール	450円	トンボ玉づくり	"	
写真立て	700円				

(注)・上記の金額に工房利用料は含まない。

(イ) 砂の工房で行う主な活動・メニュー

○ 主な活動

- ・ 陶芸体験等の場所として、経験豊かな技術力の高い職員を配置し、子どもたちへの創作指導や技術指導を行ないます。工房メニューの開発・キット・パーツ製作も職員自ら随時行います。
- ・ 民間工房や外部指導者との連携による指導も行います。

○砂の工房メニュー（主なもの）

事業団開発メニュー			民間工房等連携メニュー	
品名		金額	品名	金額
本焼き (粘土 500g)	小人	500円	サンキャッチャー	材料実費
	大人	600円	和紙工作	〃
樹脂粘土		500円	洋裁	〃
写真フレーム		660円	樹脂・小麦粉粘土工作	〃
砂絵		400円	型染め	〃
ペンカップ・お茶わん		600円	グラスアート	〃
おえかきカップ		360円～	立体ちぎり絵づくり	〃
オカリナ		770円～	紙粘土工作	〃
ミニオカリナ		450円	UVレジンクラフト	〃
砂ねんど		300円～		
デコシリーズ		450円		
つや玉くん		120円		
手型ねんど		550円		

(注)・上記の金額に工房利用料は含まない。

- ・職員の技術を活かしたキット商品、土産（オリジナル商品、記念品）を各工房、園内売店で販売します。
- ・平日を利用した「大人向け教室」（高齢者向け、女性向けなど）の充実を図ります。

(3) キャンプ場の運営

- ・仕様書に基づく管理運営のほか、親子ふれあい事業や自然体験事業等で多様な活用をします。

利用可能期間

- 学校行事・団体利用・・・5月第3土曜日～10月末日
- 個人一般利用・・・7月第2土曜～8月31日（夏休み期間）
- 親子ふれあい事業等で使用する場合・・・年間を通じて随時

(4) 新規施設及び設備設置

①新規施設

令和元年度に入札が終わり、令和元年度から順次遊具の新設を行う。

ア 施設及び設備名 ぼうけんアスレチックコース
イ 施設及び設備の内容 全長約300mのコースに5機の木製アスレチック遊具を点在させた。アスレチックコース。 5機の遊具候補は以下の通り ①丸太飛び 20cm～90cmの高さが様々な10本の丸太があり、その上を自由に跳びながら遊ぶことが出来る。 ②あみだ山越え 高さ2.5m。あみだ状になった山型のはしごを登ったり、うんていをしたり様々な遊び方が出来る。 ③木製平均台 蛇行した、全長9mの平均台。バランス感覚が養われる。 ④山越え 高さ1.5m。急な傾斜で、超えるのが困難なため、知恵と体力が養われる。 ⑤吊り橋 全長3.6mの吊り橋。バランス感覚が養われる。
ウ 設置の目的及び効果 小学校中～高学年の児童も楽しめる遊具を導入することで、幅広い年齢層へのサービスを行う事で、利用者数を増やす。また、来園の満足度を高め、更なるリピーターの獲得をする。(小学校高学年向けの遊具を置いて欲しいと言う声はアンケートなどでも多い。) さらにネイチャーゲーム等のキャンプゲームにも活躍するため、キャンプ利用者の増加が見込める。
エ 費用 ※令和元年度から5年間を予定 (ア) 設置に係る費用 5,335千円 (イ) 維持・管理に係る費用 約 810千円 (ウ) 原状回復に係る費用 約 1,296千円

② 自動販売機の設置

ア 施設及び設備名

自動販売機の設置(14台)

イ 施設及び設備の内容

自動販売機の設置にあたっては、設置及び管理業務を次の業者に委託する。

設置場所	種別	設置及び管理業者	自動販売機の概要		
			メーカー及び機種	消費電力	外径寸法 (単位: mm)
管理棟	飲料水	鳥取ヤクルト販売(株)	富士電機(株) Y3NC30FAEHZ	214/213W ×100V	1185×796 ×1830
	飲料水	ネオス(株)	(株)クボタ k-LTP5630HPLAP	700/700W ×100V	1155×735 ×1815
来客用駐車場 トイレ付近	飲料水	コカ・コーラボトラーズ ジャパン(株)	富士電機(株) F4ARU3036AB1P3-CA	510/510W ×100V	1160×730 ×1830
	アイスクリーム	えびす本郷(株)	富士電機(株) ST17GPB-NK	480/485W ×100V	1000×797 ×1830
遊園東屋横	飲料水	コカ・コーラボトラーズ ジャパン(株)	富士電機(株) F8ARU3036AB1P3F	407/407W ×100V	1160×730 ×1830
木工工房横 (こども広場側)	飲料水	ネオス(株)	(株)Panasonic N-LTP1742VHPJRK	655/655W ×100V	1365×810 ×1820
	飲料水	コカ・コーラボトラーズ ジャパン(株)	(株)Panasonic N5ARU3036AB1P3	490/490W ×100V	1160×730 ×1830
木工工房横 (木製塔遊具側)	飲料水	ネオス(株)	(株)Panasonic N-LTP1742VHPJRK	655/655W ×100V	1365×810 ×1820
	アイスクリーム	えびす本郷(株)	富士電機(株) ST18GA	701/711W 100V	1161×789 ×1833
	飲料水	戸信(株)	(株)クボタ BK1742SB	445/445W ×100V	1355×845 ×1830
遊園管理事務所 横	飲料水	ダイドーウエストベン ディング(株)	富士電機(株) D-07WP36S36-FHP	700/700W ×100V	1161×740 ×1830
サイクルモノレール 出口付近	飲料水	ネオス(株)	(株)Panasonic N-LTP172VHPJRK	382/388W ×100V	1175×725 ×1830
ぼうけん広場下	飲料水	(株)戸信	富士電機(株) WFH1436STB	205/204W ×100V	1161×790 ×1830
管理棟	玩具	(株)ウィンズ	ユージン(株)	—	320×430× 1250×4個

ウ 設置の目的及び効果

施設利用者の利便性及びサービスの向上を図るため、既存の自動販売機を継続して活用する。

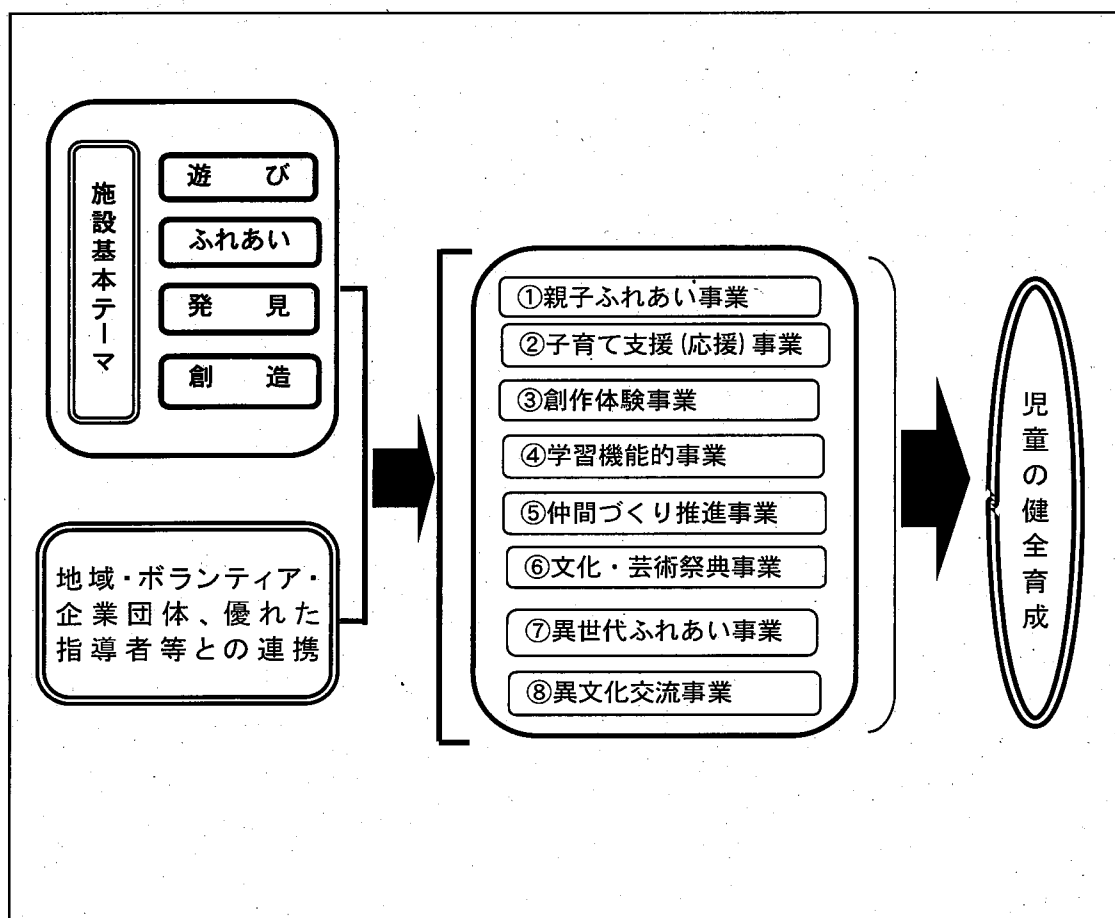
エ 費用

ア 設置に係る費用	約	0円 (設置業者負担)
イ 維持・管理に係る費用	約	672,000円 (電気代)
ウ 原状復帰に係る費用	約	0円 (設置業者負担)

(5) 鳥取砂丘こどもの国で実施するイベント

- ・これまで実施してきた親子ふれあい事業や子育て支援事業、創作体験事業及び学習機能的事業等を継続・発展的に実施します。
- ・子育て支援団体との連携や、父親の育児参加を推進する子育て応援事業をはじめ、地域の伝統文化や伝統芸術に触れたり、高齢者や外国の人と直接交流したりする機会を設けるなど、時代に適応した事業を総合的かつ積極的に実施します。
- ・事業実施にあたっては、職員自ら実施にあたるほか、地域及びボランティア、子育て支援団体、地元大学・企業団体等と連携し、外部の優れた幅広い人材を活用します。
- ・利用者ニーズを反映した、新鮮で質のよい魅力ある事業展開に努めます。

イベントの概要



イベント計画

ア コンセプト

- (ア) 「遊び・ふれあい・発見・創造」を基調にさまざまなイベントを展開します。
- (イ) 自然に親しみ、家族とふれあい、憩い楽しめる場、様々な体験活動と遊びを通して豊かな創造力や人間性を育む場を提供するなど、こどもたちの健全育成に資するためのイベントを行います。
- (ウ) 子育ての楽しさを体感したり、子育てする者同志のコミュニケーションの場となったり、女性のストレスオフとなるような子育て応援事業など、よりよい子育て環境作りに資するイベントを行います。
- (エ) 要望の多い遊びイベント・ステージイベントを展開します。
- (オ) こどもたちが親だけでなく、おじいさんおばあさんともふれあえる三世代交流の場を設けます。

イ 年間実施数

(ア) 自然とふれあう事業等施設の趣旨に適合したイベント
(延べ日数 276日)

(イ) その他のイベント
(子育て応援事業「赤ちゃんといない・いない・ばあ!」(平日)、
各種教室、おもちゃランド等)
(延べ日数 110日)

ウ イベント内容及びその効果

事業名	事業の趣旨及び効果	主な内容	実施時期
① 親子ふれあい事業	<p>[趣旨] 物づくり、スポーツ、野外活動など親子、家族がふれあえる様々な場を提供する。</p> <p>[効果] 親子、家族とのふれあいの場を通して、こどもたちと家族との愛着関係の深まりが期待される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・春休みこどもまつり ・スーパー縁日 ・ふれあい動物村 ・水かけ祭 ・森と遊ぼう ・スラックラインに挑戦 ・木登り体験 ・子ども農園収穫祭 ・シャボン玉アーティストになってみよう <p>等 (開催予定日数112日)</p>	<p>年間 土日祝日 GW期間 夏休み期間 秋休み期間 冬休み期間 春休み期間</p>

<p>② 子育て支援(応援)事業</p>	<p>【趣旨】 児童福祉週間の時期にあわせて、親子、家族が共に行事に参加できる場を提供する。 また、子育てに関する相談や情報交換、保護者の仲間づくりなどの場を提供する。</p> <p>【効果】 保護者がこどもたちの成長を実感したり、また、核家族化に伴う子育ての不安の軽減や子育ての喜び、自信の深まりなどが期待される。また、男性の育児参加を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズウィークわいわいカーニバル ・ポニーに乗ってお散歩体験 ・フードマーケットマルコラ ・わいわい運動会 ・ファミリー運動会 ・お父さんと〇〇しよう ・ベビーマッサージ ・トコトコおさんぽ会 ・赤ちゃんとママのヨガ ・通園バッグ作り <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 33日)</p>	<p style="text-align: center;">年間</p> <p style="text-align: center;">(土日祝日 GW期間 秋休み期間 春休み期間)</p>
<p>③ 創作体験事業</p>	<p>【趣旨】 こどもたちが様々な創作活動に参加し、自分の力で物を創りあげる場を提供する。</p> <p>【効果】 こどもたちの豊かな発想力と創造力、物を創る喜びと物を大切にすることなどを育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かわいいエプロンをお母さんにプレゼントしよう ・お父さんパンを作ろう ・おもしろ工作工房 ・お月見工作 ・革のプレスレット作り ・森の恵みリースを作ろう ・竹の水鉄砲作り ・クリスマスケーキ作り <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 46日)</p>	<p style="text-align: center;">年間</p> <p style="text-align: center;">(土日祝日 GW期間 夏休み期間 秋休み期間 冬休み期間 春休み期間)</p>
<p>④ 学習的機能事業</p>	<p>【趣旨】 自然科学、環境問題など様々なテーマでこどもたちが気軽に楽しく学べる場を提供する。</p> <p>【効果】 学校週五日制の受け皿として、休日家の中に引きこもりがちなかどもたちの社会参加を促すとともに、学ぶことへの理解と興味を引き出す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル・環境デー ・昆虫ワールド ・はたらく自動車がやってくる ・森の基地を作ろう ・初めてのお仕事 ・ロボットプログラミング ・砂丘を学ぼう ジオパーク観察 ・キノコ探索会 ・野鳥観察会 <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 67日)</p>	<p style="text-align: center;">年間</p> <p style="text-align: center;">(土日祝日 GW期間 夏休み期間 秋休み期間 冬休み期間 春休み期間)</p>

<p>⑤ 仲間づくり推進事業</p>	<p>〔趣旨〕 自然の中で子どもたちが集団生活を体験し、仲間づくりをする場を提供する。</p> <p>〔効果〕 仲間と協力して物事をやり遂げる充実感や、その過程での人間関係づくりを通して子どもたちの社会経験を豊富にし、良好な人格形成を助ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デイキャンプを楽しもう ・将棋大会 ・スポーツチャンバラ大会 ・海賊になって宝を探そう ・忍者修行に励もうよ ・鬼オニおにごっこ ・フライングディスク ・クリスマスお楽しみ会 <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 11日)</p>	<p style="text-align: center;">年間</p> <p style="text-align: center;">〔土日祝日〕 夏休み期間 秋休み期間 冬休み期間</p>
<p>⑥文化・芸術祭典事業</p>	<p>〔趣旨〕 子どもたちが地域の伝統文化にふれ、また、伝統文化を学んでいる子どもたちの発表の場を提供する。</p> <p>〔効果〕 地域の伝統文化のすばらしさを知ること、興味と理解を深め、伝統文化を守り、継承して行く心を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メルヘンオペレッタ ・門松づくり ・来年の干支づくり ・影絵 ・春の和菓子作り ・おびなとめびなの小さなおもち <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 13日)</p>	<p style="text-align: center;">年間</p> <p style="text-align: center;">〔土日祝日〕 夏休み期間 冬休み期間</p>
<p>⑦異世代ふれあい事業</p>	<p>〔趣旨〕 子どもたちが地域の高齢者とふれあいながら、昔から伝わる物づくりや遊びをする場を提供する。</p> <p>〔効果〕 子どもたちが高齢者の豊富な経験と知識にふれることで、地域の文化と高齢者を敬い大切にする心を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフにチャレンジしよう ・初夏のかほり笹巻き作り ・敬老の日プレゼント工作 ・おじいちゃん、昔遊びで勝負しようよ <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 5日)</p>	<p style="text-align: center;">春・秋</p>

<p>⑧異文化交流事業</p>	<p>【趣旨】 こどもたちが外国の人との言葉遊びやゲームを通して外国の文化や生活習慣にふれる場を提供する。</p> <p>【効果】 世界には様々な文化が存在することを知り、異文化への理解と興味を引き出す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異国の文化を楽しもう ・外国人パフォーマーと遊ぶ ・わいわいワールドinこどもの国 <p style="text-align: right;">等</p> <p>(開催予定日数 5日)</p>	<p style="text-align: center;">年間 [土日祝日]</p>
<p>利用者の少ない時期における利用促進事業</p>	<p>6月や12月～2月までの期間については、特に雨天や降雪など天候条件により施設利用者が少ない状況にあることから、そうぞう館や多目的ホールを活用した屋内型のイベントを実施する。また、大人を対象に、工房機能を活用した陶芸教室など各種教室を開設するほか、子育て応援事業として子育て支援グループと連携したイベントや未就園児を対象にした遊びコーナーを設けるなど、この時期における施設の利用促進を図る。</p> <p>また、観光施設等に工房機能を活用した「出前工房(木工工房・砂工房)」など、園外活動にも取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各種教室の開設 <ul style="list-style-type: none"> ・陶芸教室 ・木工教室 ・ガラス細工教室 ・型染教室 ・UVレジン教室 ・グラスアート教室 ○子育て応援事業(赤ちゃんといないないばあ) <ul style="list-style-type: none"> ・子育て講演会 ・子育て意見交換会 ・乳幼児体操教室 ・リサイクルおもちゃ工作等 ○冬の遊び広場 ○出前工房の開設(観光施設等) <p>(開催予定日数 110日)</p>	<p>6月 10月～3月</p> <p>4月～7月 9月～2月</p> <p>1月～2月</p> <p>1月～3月</p>
<p>エ イベント実施に係る経費</p> <p style="text-align: center;">約16,503,000円 (うち第三者に委託して実施するもの 約7,600,000円)</p>			
<p>オ イベントの実施により見込まれる集客数</p> <p style="text-align: center;">約101,000人 (県内 60,000人、県外 45,000人)</p>			

イベントの年間スケジュール

区分	土日・祝日及びゴールデンウィーク 夏休み・秋休み・冬休み・春休み期間		平日 (月～金)	
	実施事業	主なイベント		
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい事業 (13日) ・子育て支援事業 (12日) ・創作体験事業 (18日) ・学習的機能事業 (10日) ・仲間づくり推進事業 (2日) ・文化・芸術祭典事業 (2日) ・異世代ふれあい事業 (1日) ・異文化交流事業 (1日) 	↑ 春休み期間 ↓ イベント (5日) ↑ GWの期間 ↓ イベント (2日)	<ul style="list-style-type: none"> ・春休みイベント ・キッズウィークカーニバル ・おもしろ工房 ・児童福祉週間事業 ・かわいいエプロンをお母さんにプレゼント ・お父さんパンを作ろう ・自然観察春の野草を食べよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援事業 (6日) ・ガラス教室等各種教室 (8日) <p style="text-align: right;">計 14日</p>
5月				
6月	計 59日			
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい事業 (42日) ・創作体験事業 (11日) ・学習的機能事業 (50日) ・仲間づくり推進事業 (4日) ・文化・芸術祭典事業 (1日) ・異世代ふれあい事業 (1日) ・子育て支援事業 (2日) 	↑ 夏休みの期間 ↓ イベント (45日) ↑ オータム ↓ イベント (11日)	<ul style="list-style-type: none"> ・縁日デラックス ・サマーキッズコンサート ・はたらく自動車がやってくる ・海の音色を奏でる風鈴作り ・敬老の日プレゼント工作 ・かっこいい館がやってきた ・おもしろ科学実験室 ・デトックスを楽しもう ・リサイクル環境デー ・昆虫み～つけた ・ふれあい動物村 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援事業 (3日) ・砂の美術館クイズ列 (37日) <p style="text-align: right;">計 40日</p>
8月				
9月				
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい事業 (40日) ・子育て支援事業 (1日) ・創作体験事業 (8日) ・学習的機能事業 (2日) ・仲間づくり推進事業 (3日) ・文化・芸術祭典事業 (5日) ・異文化交流事業 (2日) 	↓ 秋休み期間 ↑ イベント (3日) ↓ イベント (11日)	<ul style="list-style-type: none"> ・砂丘を学ぼうジオパーク観察 ・自然観察会 ・クリスマス工作 ・初めてのお仕事 ・森と遊ぼう ・スポーツチャンバラ大会 ・粉雪の舞うクリスマス作り ・異国の文化を楽しもう ・グラウンドゴルフにチャレンジ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援事業 (4日) ・ガラスアート教室等各種教室 (8日) <p style="text-align: right;">計 12日</p>
11月				
12月	計 61日			
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい事業 (17日) ・創作体験事業 (9日) ・学習的機能事業 (5日) ・仲間づくり推進事業 (2日) ・文化・芸術祭典事業 (5日) ・異文化交流事業 (2日) ・子育て支援事業 (2日) ・異世代ふれあい事業 (3日) 	↑ 冬休み期間 ↓ イベント (11日) ↑ イベント (15日)	<ul style="list-style-type: none"> ・たこ作り ・お正月あそび ・広いお部屋でのびのび遊び ・指編みでマフラー作り ・万華鏡作り ・メルヘンオペレッタ ・おびなとめびなの小さなお餅 ・届けよう、チョコと甘いメッセージ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援事業 (3日) ・陶芸教室等各種教室 (16日) ・ダンボールランド (25日) <p style="text-align: right;">計 44日</p>
2月				
3月				
合計	276日			110日

(注) 主なイベント欄は、実施するイベントの一部である。

(6) 自主事業

令和元年度に入札が終わり、令和元年度から順次遊具の新設を行う。

ア 事業名
ぼうけんアスレチックコース
イ 事業内容
全長約300mのコースに5機の木製アスレチック遊具を点在させた。アスレチックコース。5機の遊具候補は以下の通り
①丸太飛び 20cm～90cmの高さが様々な10本の丸太があり、その上を自由に跳びながら遊ぶことが出来る。
②あみだ山越え 高さ2.5m。あみだ状になった山型のはしごを登ったり、うんていをしたり様々な遊び方が出来る。
③木製平均台 蛇行した、全長9mの平均台。バランス感覚が養われる。
④山越え 高さ1.5m。急な傾斜で、超えるのが困難なため、知恵と体力が養われる。
⑤吊り橋 全長3.6mの吊り橋。バランス感覚が養われる。
ウ 事業実施の目的及び効果
小学校中～高学年の児童も楽しめる遊具を導入することで、幅広い年齢層へのサービスを行う事で、利用者数を増やす。また、来園の満足度を高め、更なるリピーターの獲得をする。(小学校高学年向けの遊具を置いて欲しいと言う声はアンケートなどでも多い。)さらにネイチャーゲーム等のキャンプゲーム時にも活躍するため、キャンプ利用者の増加が見込める。
エ 収支計画 ※令和元年度から5年間を予定
<u>(ア) 収入見込</u> 6,145千円
(内訳)
入園料収入 3,490千円
キャンプ場利用料 250千円
遊具使用料 1,300千円
工房収入 800千円
参加料収入 100千円 (友の会及びイベント参加)
売店収入 5千円
手数料収入 200千円 (自動販売機手数料)
<u>(イ) 支出見込</u> 6,145千円
(内訳)
工事請負費 5,335千円 (設置費)
委託料 810千円 (保守点検料)

(7) 施設設備の維持管理業務及び安全確保

ア 業務実施及び安全確保に向けた考え方

施設管理にあたっては、大型、特殊遊具をはじめ、専門的な技術を必要とする施設設備の保守点検業務を専門業者に委託して定期的を実施します。その他の遊具については職員が日常的に安全点検を行うほか、施設全体の点検や園内における事故防止のための密度の高い巡視活動を行ない、遊具等の安全管理と事故防止の徹底を図ります。

園内の自然や景観等についても、県及び専門業者・関係機関等との連携のもとに、鳥取砂丘に立地しているという恵まれた自然環境との調和や維持保全に努めます。